

# アロマのブックリスト

※資料は貸出中の場合があります

## はじめてのアロマ！失敗しない精油の選び方

『香りの薬効とその秘密』山本芳邦著 丸善 2003年1月刊 (健康とくすりシリーズ)  
キリストが使った香油、クレオパトラが使った香水、小野小町が使った白檀など、現在にも受け継がれている様々な香りの薬効を紹介。香りに関する研究や面白いトピックスをわかりやすく解説しています。

『調香師の手帖(ノオト)ー香りの世界をさぐるー』中村祥二著 朝日新聞出版 2008年12月刊

資生堂で長年研究生活を送った調香師による「香りの世界」への道案内。植物、香水、ハーブ、スパイスなどの数千年の歴史と、歴史的人物と香りの関わり、文学や美術で表される香りを紹介しています。

『香りの百科事典』谷田貝光克〔ほか〕編 丸善 2005年1月刊

化学的・生理学的・心理学的な話題から、歴史的・文化的話題、アロマセラピー・香りの演出など、身の回りの「香り」を取り上げて解説。香りに関する総合百科事典。

『佐々木薫のアロマセラピー紀行ー世界のハーブと精油のルーツを訪ね、その魂を知る旅ー』佐々木薫著 主婦の友社 2012年4月刊

ヨーロッパ、アフリカ、南アメリカ、そして日本へ。アロマセラピーの第一人者・佐々木薫が10年の歳月をかけて世界を駆け巡り、世界のハーブと精油のルーツを訪ねた旅の記録。

『精油・植物油ハンドブックー健康と癒しのアロマ・オイル100種ー』ジェニー・ハーディング著 椎名佳代訳 林真一郎監修 東京堂出版 2010年11月刊

100種類の精油・植物油をオールカラーの見開きで紹介したガイドブック。用途や効果別に10のグループに分類し、各オイルの植物の情報や安全性、心と体のための使い方、実用ブレンドレシピを紹介しています。

その他にも図書館にはたくさんの資料があります。

他館の資料や貸出中の資料は予約をすることができます。

どうぞご利用ください！

